

①事業所名	イツモネの支援プログラム	
②作成日	2025年1月1日	
③法人理念	人を幸せにする	
④支援方針	・子ども一人ひとりの状況を把握し子供に合わせて接する ・体験の機会を大切にする	
⑤営業時間	・9時～18時	
⑥送迎実施	・あり(学校やご自宅の場所によっては、要相談)	
⑦本人支援5領域	(ねらい)	(支援プログラム)
	【健康・生活】 * 生活リズムや生活習慣の形成 * 日常動作の習得 * 基本的な生活スキルの獲得	* 健康状態の維持や改善、基本的な生活スキルの習得、ADLスキル獲得を支援します。 * 健康な心と体を育むお手伝いをします。発達の過程、特性を配慮し、小さなサインから心身の異変に気づけるよう支援をします。  (来所時の健康チェック、朝の支度、帰りの準備、自由遊び、食育活動、買い物活動)
	【運動・感覚】 * 姿勢と運動、動作の向上 * 姿勢と運動、動作の補助的手段の活用 * 保有する感覚の総合的な活用	* ささまざまな身体感覚や感触を刺激し、運動機能、バランス感覚、力の強弱、距離感などの発達を促します。 * 正しい姿勢の保ち方を身につけ、運動機能・筋肉の向上を図ります。 公園など遊具遊びの提供、鬼ごっこ遊びなどを通して筋力や手の感覚を鍛えます。  (運動遊び、リトミック、外活動(どろんこ遊び、水遊び、プール、公園、遊具、自転車)、スキー活動(雪遊び)、製作活動)
	【認知・行動】 * 認知の発達と行動の習得 * 空間・時間、数等の概念形成の習得 * 対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得	* 空間や物の概念形成を促し、適切な距離や行動の習得を支援します。 * 視覚・聴覚・触覚などの感覚を使い認知機能を発達させます。畑での収穫体験を通して、品種、大きさ、色、形や重さ、成長の違いなどを一緒に考えます。  (朝の会、運動遊び、リトミック、読み聞かせ、自由遊び、外出活動、製作活動、買い物活動)
	【言語・コミュニケーション】 * 言語の形成と活用 * 言語の受容および表出 * コミュニケーションの基礎的能力向上 * コミュニケーション手段の選択と活用	* 要求・模倣・注目・追視など、円滑なコミュニケーションスキルの獲得を促します。 * 言葉や様々なコミュニケーションを学び、相手の話を理解して自分の気持ちを言葉にできるよう経験を重ねます。 インタビューごっこや感想を皆の前で発表する、言語を表出する機会作りをします。  (リトミック、手遊び、読み聞かせ、ごっこ遊び、自由遊び、外出活動、食育活動、製作活動、買い物活動)
	【人間関係・社会性】 * 他者との関わり(人間関係)の形成 * 自己理解と行動の調整 * 仲間づくりと集団への参加	* 順番や役割、ルール、感情のコントロールなど社会生活に適応するために必要なスキルの獲得を支援します。 * 集団活動への参加や、余暇の遊びの中で信頼関係の築き方を学びます。 不適切な行動には注目せず、適切な行動を促す支援をします。 人との関わりや活動を通して、人間関係・社会性を身につけ、協調性や思いやりを育み、自立に向けた練習を実践的に学びます。  (朝の会、運動遊び、自由遊び、食育活動、外出活動、製作活動、買い物活動)
⑧家族支援	* 保護者の自己決定を尊重しながら、きょうだいを含めた家族の負担を軽減していくための物理的、心理的支援を行います。	
⑨移行支援	* 進路や移行先の選択についての相談援助、並行利用先、園や学校との情報共有や支援内容の擦り合わせを行います。	
⑩地域支援・地域連携	* 医療機関、相談支援事業所との情報共有および連携を行います。	
⑪職員の質の向上	* 事業所内・外の研修実施及び参加	
⑫主な行事等	* 季節ごとのイベント、合同活動	